保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 5年 12月 1日

事業所名 コペルプラス所沢 教室 保護者等数(児童数)51名(54名) 回収数37枚割合73%

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保され ているか	37					引き続き安全に楽しく 過ごせるよう配慮して まいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	37				どの指導員の指 導も適切である。	引き続き適切な指導 をしてまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	32	4		1	十分である。	引き続き十分に対応させていただきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 となっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	37					引き続き清潔で心地 良く過ごせる空間作り をしてまいります。
適切な支援の提供	\$	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	37				よく話を聞いて、作成してもらえている。 子どもの負担にならないよう、保護者の意見を取り入れてもらえている。	引き続き丁寧にニーズ を聞き取り、計画を作 成してまいります。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	2				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	35	2				ご利用者様の個別課題を捉え、適切な課題、教材を使って支援 してまいります。

							当てられていな	
							(1) ₀	
								個別支援教材を取り
								入れ、柔軟に活動プロ
								グラムに変化、工夫を
		 活動プログラムが固定化しないよう工夫されて					る。毎回工夫さ	してまいります。
	8	いるか	37				れている。	
							個人の特性に合	
							ったというよりは、	
							概ね皆同じように	
							感じる。	
		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流						ニーズや機会があれば
	9	や、障害のない子どもと活動する機会がある	13	6	7	11		取り入れさせていただ
		か					る機会はない。	きます。
		運営規程、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか					説明はいつも分	引き続き丁寧な説明
	10		37				かりやすく丁寧で	を心掛けてまいります。
							ある。	
		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援					説明はいつも分	引き続き丁寧な説明
	(1)	の提供すべき支援」のねらい及び支援内容					かりやすく丁寧で	を心掛けてまいります。
保		と、これに基づき作成された「児童発達支援	37				ある。	
護		計画」を示しながら、支援内容の説明がなさ						
者		れたか					生和土土 中	3、生生中田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田
へ の								引き続き定期開催
説	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	37					し、保護者様の子育 てや家庭療育のヒント
明								となるよう、行わせてい
等							考えも聞けて勉	
							考えも聞いて思 強になるし、元気	10000
							がもらえる。家庭	
							での補助の仕方	
							の参考になった。	
							の多うになりた。	
				<u> </u>				
							話しやすい環境	引き続きご利用者様
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか	27				で困りごとをその	と共通理解が持てるよ
							都度相談しやす	う尽力してまいります。
	13		37				い。とても相談し	
							やすく、親子共に	
							通うのが楽しみ。	

							子どもの様子や	
							体調の変化など	
							気にかけてもらえ	
							ている。	
							話しやすい雰囲	引き続き、いつでも相
							気づくりがされて	談しやすく、話しやす
							いて、助言を求	い雰囲気を心掛けて
							めやすく、支援も	まいります。
	(14)	定期的に、保護者に対して面談や、育児に	36	1			十分である。	
	(IH)	関する助言等の支援が行われているか	30	1			フィードバックや指	
							導の見学中に声	
							をかけてもらえる	
							し、話すことがで	
							きる。	
		父母の会の活動の支援や、保護者会等の					父母同士の関わ	ニーズを捉え保護者
	15	開催等により保護者同士の連携が支援され	28	2		7	り合いの機会は	様同士の交流の機会
		ているか					少なめ。	を設けてまいります。
		子どもや保護者からの相談や申入れについ					相談や申入れな	引き続き、個別のニー
		て、対応の体制が整備されているとともに、子					どすぐに対応して	ズを的確に捉え、迅
	16	どもや保護者に周知・説明され、相談や申入					もらえている。	速かつ適切に対応し
		れをした際に迅速かつ適切に対応されている か	31	4			通所日の調整に	てまいります。
						2	対応してもらえ	
							た。	
							様々な対応の体	
							制があるとは限ら	
							ないよう。	
							どのスタッフにも話	引き続きご配慮させて
							しやすい環境が	いただきます。
	17)	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	33	2		2	できている。	
	(I))						子どものコミュニケ	
							ーション面が伸び	
							ている。	
		定期的に会報やホームページ等で、活動概					ブログやインスタ	必要な情報がご利用
	18	要や行事予定、連絡体制等の情報や業務	35			2	グラムで発信され	者様に適切に届くよう
		に関する自己評価の結果を子どもや保護者				_	ている。	努力してまいります。
		に対して発信されているか						
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	35			2	十分である。	引き続き十分に注意
						_		をしてまいります。

非常	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、保護者に周	34	1	2	十分である。	引き続き十分な対
							応、訓練の実施をして
時		知・説明されているか。また、発生を想定した					まいります。
等		訓練が実施されているか					
もの	21)		32	2	3	避難経路が明	引き続き必要な訓練
対応		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救				確になっている。	をしてまいります。
		出、その他必要な訓練が行われているか				避難訓練に参	
						加できている。	
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	29	6	2	優しくたくさん褒	引き続き通所を楽し
						めてくれるので、	みにしていただけるよ
						通所を楽しみに	う、支援をしてまいりま
						している。	す。また、その日のご
						入所、入室を拒	利用者様の気持ちや
満						むことが多い。	様子に合わせてご支
足						行き渋りがある。	援させていただきます。
度	23	事業所の支援に満足しているか 3	34	1	2	とても満足してい	ご利用者様お一人お
						る。	一人のニーズや課題
						子供個別のカリ	に適切な支援ができ
						キュラムとしては	るよう努力し、ご満足
						やや不足してい	いただけるよう尽力し
						る部分もある。	てまいります。

[○]この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。